耐震フェア

11/28（土）



時　間
午前10時～午後4時
◎荒天時は中止します。
場月島区民センター


▲なまちゅう

親子で参加できるクイズ形式のセミナーや、体験コーナーなどで耐震を学び、地震に備えよう！

当日の催し

耐震セミナー
[時間]午後2時～3時30分
場月島社会教育会館　5階講習室
内クイズで学ぼう！地震からのサバイバル術
師NPO法人 プラス・アーツ
東京事務所長　小倉 丈佳


▲小倉 丈佳さん

定40人（先着順）

木工教室
対小学生以下（保護者同伴）
内そなえて安心！木工チェアづくり
普段は椅子や収納箱として、災害時は簡易トイレにもなる椅子を作ります。
定20人（先着順）



耐震セミナー・木工教室共通
申11月17日～ 27日に電話またはEメールに①催しの名称②氏名・ふりがな③住所④電話番号⑤年齢を記入して問へ。定員に達しない場合、当日会場でも受け付けます。

地震体験
内地震時の建物の揺れを起震車で体験できます（雨天時は中止）。


▲起震車

防災VR体験
内地震や火災を3D映像で体験できます。


▲もぐちゅう

耐震個別相談会
内主に昭和56年以前に建てられた建物の耐震性について、相談できます。



耐震改修工法展示
内耐震改修工法を中心とした展示を行います。

スタンプラリーブース
内各ブースを回ってスタンプを集めた方に、防災グッズをプレゼントします（なくなり次第終了）。



共　通
問建築課耐震化推進係
☎(3546)5459
✉kentiku_03@city.chuo.lg.jp

詳しくは区HPへ

12月3日～9日 障害者週間



一人一人が障害についての理解を深め、共に支え合う暮らしについて考えてみませんか。

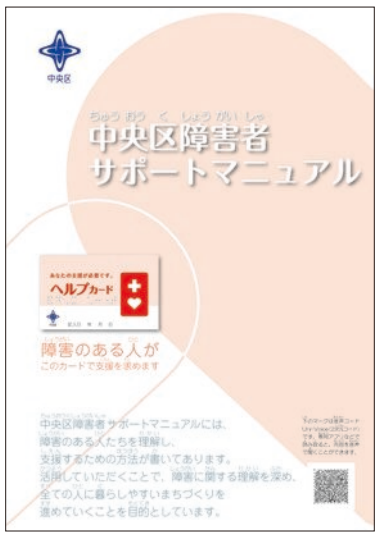
「私たち自身が理解し、行動しよう」～こんなサポートがあると助かります～

普通だと思われがちな「見る・聞く・歩く・理解する」などが難しい障害者がいます。そして、私たちの生活環境の中には、障害者が生活しづらい場面があります。

区では、全ての人が暮らしやすいまちづくりを進めることを目的に、障害の特性や障害者を支援するための方法を記載した冊子「中央区障害者サポートマニュアル」を作成しています。区役所4階障害者福祉課で配布している他、区HPからダウンロード可。

障害者週間啓発展示
日12月1日（火）～11日（金）の区役所開庁時間
場区役所1階ロビー
内障害者差別解消法および障害者の多様なコミュニケーション手段の紹介、区内障害者就労支援事業所で製作する自主製品などの展示

問 • 障害者週間について
障害者福祉課障害者福祉係
☎(3546)5389
FAX(3248)1322
• 障害者週間啓発展示について
障害者福祉課給付指導係
☎(3546)5744
FAX(3248)1322



▲中央区障害者サポートマニュアル（表紙）

詳しくは区HPへ

11月16日～12月15日 東京都エイズ予防月間

東京都エイズ予防月間とは
東京都は、WHO（世界保健機関）が「世界エイズデー」と定めた12月1日を中心とする1カ月間を「東京都エイズ予防月間」と定めています。普及啓発を通じて、HIVの予防や偏見・差別の解消を目指しています。

HIV/エイズとは
HIVとは、ヒト免疫不全ウイルスを指します。一方、エイズ（AIDS）とは、HIVによって免疫が低下することで、さまざまな感染症やがんを発症した状態を指します。

令和7年の国内新規感染者数
令和7年に国内で報告された新規HIV感染者数・エイズ患者数の合計は890件でした。そのうち、新規エイズ患者数は266件でした。前年比で減少傾向にあるものの、新規報告数に占めるエイズ患者の割合は依然として約3割で推移しています。

検査
重症化を防ぎ、大切な人への感染を広げないためにも、早期に検査を受けましょう。中央区保健所では、毎月、匿名・無料でHIV・性感染症検査を実施しています。12月は夜間HIV検査を実施します。詳しくは「東京都HIV検査情報Web」をご覧ください。



12月1日は世界エイズデー
今年のテーマは「あなたの話を聞かせてください」です。

問中央区保健所健康推進課
感染症対策係
☎(3541)5988

詳しくは区HPへ

東京都HIV検査情報Web